



2024年7月18日 第18号

〇〇さん元気でね Party ~たいよう祭りで楽しんで♪~



7月12日たいよう祭りがありました。ぼくの仕事は、たこやき屋でした。でもぼくは当日にエプロンを忘れてしまいできませんでした。最初はどのように思っていたけど、たこ焼きの素と揚げ玉と紅ショウガの粉を入れて使い終わったボウルを洗ってふきんでふいたり、いろいろなクラスのだこ焼きをつくっているところに「タコ足りてますか？」と聞きに行ったり、最後のほうで店の6年2組教室にたこ焼きをとどけるなど、たこ焼きを作る以外にもいろいろな仕事があって、つかれたけど意外にやりがいもあって楽しかったです。そして開店して、お客さんをいっぱい呼びました。その後、客になってたこ焼きを食べたらおいしかったです。その後、スーパーボールすくいをして、みんなで写真を撮りました。最高の思い出ができて良かったです。

〇〇さんの作文

7月12日金曜日に〇〇さんと祭りをしました。〇〇さんが楽しんでくれるようにと、みんなで考えて考えて考えまくりました。先生の家で3つの屋台が出て、どれにしようかすごくまよっていました。どれもおもしろそうでわくわくしていました。私は射的に入りました。どういう風にしよう〇〇みんなで相談して紙コップにペンで書いた物を当てると〇〇がもらえるなどいろいろな案を出し合いました。本番の日になって、成功できる〇〇少し不安になったけれど、失敗せずに成功できました。他の2つのスーパーボールすくい、たこやき屋さんに行ってみたら、本当の祭りにある店と同じくらいすごくてめっちゃ楽しかったです。たこやきさんが一番すごくて、本物のたこ焼き屋さんかと思いました。めちゃくちゃおいしかったです。またみんなでまつりをしたいです。

〇〇さんの作文



すべての作文をここに載せたいくらいですが、それはがまん。「〇〇さんを楽しませたい」「みんなを楽しませたい」「みんなと楽しみたい」という思い、そして「〇〇さんが楽しんでくれてよかった」「お店もお客もどっちも楽しかった」「またやりたい」「今度やるなら〇〇を直したい、もっとよくしたい」という思いがあふれていました。

「たい」をかなえるために…何をする？誰に何を願う？どこに何を持って行く？他の人の作業はどこまで進んで？では自分は何をするといいの？誰に聞く？何を数える？何を計算する？このままでだいじょうぶ？試してみる？ここは変えた方がもっとよくなる？…などなど、たくさんの？が生まれてそれを解決して、また？が生まれて解決…。思い通りにいかないことがあったとき、どうやって乗り越える？誰に相談する？どんなくふうをする？…一人一人が気づき、考え、行動していました。

子どもたちからは「またやりたい!!!」「〇〇屋をさらに工夫して…」「他のお店も…」「他のお客さんも…」「材料を買うお金がかかるなあ…」「いつやる？季節によって…」などなどの声があがっています。調べたり、考えたり、やってみたり…たいよう学年のチャレンジは続きます。

